

## 結核と診断され検体をご提供いただいた方へ

横浜市衛生研究所では、感染症発生動向調査事業等に基づき、結核の感染状況を調べるための検査を行っています。ご提供いただいた検体は、結核の感染経路を調べたり、感染の広がりを防ぐ対策に役立てたりするために活用されています。これらの検査結果は、地域の公衆衛生の向上に役立てられています。また、結核対策の向上を目的として、ご提供いただいた検体や関連する情報を研究に使用させていただく場合があります。研究を行う際には、事前に当所の倫理審査委員会の承認を受けます。研究成果を学会や専門誌などで発表する場合は、氏名や住所など、個人が特定できる情報を取り除いたうえで使用します。そのため、発表によって個人が特定されることはありません。

ご提供いただいた検体が、検査以外の研究に使用されることを希望されない場合は、いつでも研究への利用をお断りいただけます。研究への利用をお断りになっても、不利益を受けることは一切ありません。研究への利用を希望されない場合は、下記の連絡先までご連絡ください。お申し出をいただいた後は、研究対象から除外し、研究目的での検体の使用を中止します。ただし、お申し出の時点で研究結果がすでに発表されている場合は、ご希望に沿えないことがありますので、あらかじめご了承ください。

### ■お問い合わせ先

横浜市衛生研究所 検査研究課 細菌担当

E-mail: [ir-eiken@city.yokohama.lg.jp](mailto:ir-eiken@city.yokohama.lg.jp)

Tel: 045-370-9349

## 人を対象とした生命科学・医学研究に関する倫理審査の対象となる調査研究

|                     |                                                                                                                                                                                                         |
|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 調査研究課題<br>(審査番号)    | 首都圏における結核菌のゲノム疫学解析<br>(2026-1)                                                                                                                                                                          |
| 研究責任者氏名             | 小川敦子<br>(検査研究課 細菌担当)                                                                                                                                                                                    |
| 共同研究者               | 日本医療研究開発機構 新興・再興感染症に対する革新的医薬品等<br>開発推進研究事業「結核疫学構造の転換期における結核菌分子疫<br>学と病原体-宿主関係の基礎的あるいは応用的研究（主任研究者<br>御手洗聡）」における分担研究「首都圏における結核菌のゲノム<br>疫学解析（分担研究者 村瀬良朗）」                                                  |
| 研究期間                | 2026年7月27日から2029年3月31日まで                                                                                                                                                                                |
| 研究対象                | 2014年4月から2028年3月までの間に横浜市在住で結核と診断され<br>検体を採取された方                                                                                                                                                         |
| 調査研究の目的             | 本研究は、結核菌の遺伝子情報を詳しく解析するゲノム解析を用いて、<br>結核の感染がどのように広がったのかを明らかにし、感染拡大を防ぐ<br>ための対策に役立てることを目的としています。医療機関で結核と診<br>断された方由来の結核菌の遺伝子を解析し、その結果を横浜市の結<br>核対策に役立てます。また、ゲノム解析を用いた結核対策の有用性を<br>確認するための共同研究の一環として実施されます。 |
| 調査研究に用いる試料<br>および情報 | 医療機関での菌検査で培養陽性となり、結核であることが確認された<br>方の結核菌株を対象試料とします。また、検体をご提供いただいた方<br>に関する情報として、年齢、性別、出身国、住んでいる地域や勤務先、<br>職業、結核の登録日、発病時の症状、症状が出てから登録されるまで<br>の期間、発見のきっかけ、再発の有無、感染源、行動歴などを利用し<br>ます。                     |
| 他施設へ提供する試料<br>および情報 | 共同研究先である結核研究所へ試料として菌株のみを提供します。                                                                                                                                                                          |